

2010. 2. 25 (木)

徳島新聞

徳島大と連携し
4 寄付講座開設

県地域医療対策協
徳島県地域医療対策協

議会（会長・香川征徳島
大学病院長）が24日夜、
徳島市内の徳島グランヴ
イリオホテルであった。
県が医師不足解消などを
目的に策定した「地域医
療再生計画」（2013
年度まで）に基づき、10
年度に実施する事業が報
告された。

事業は国の臨時交付金
を財源とする「地域医療
再生基金」（50億円）を
活用。10年度は徳島大学
と連携して産婦人科、外
科など四つの寄付講座を
4月に開設するほか、I
CT（情報通信技術）を
活用した遠隔医療システ
ムの整備や専用のドクタ
ーへリ導入を進める。

協議会には、病院や行
政関係者ら18人が出席。
委員からは「医師の勤務

実態を正確に把握するた
めには、2年に1度の厚
生労働省の医師数調査で
は不十分。県独自で調査
を行つべきだ」との意見
が出された。